

「さかいの農業女史プログラム」事業【坂井市】

個別事業費

132 千円

交付金額

66 千円

地域の実情と課題

本市は、土地利用の34%が田畑であるなど農業が盛んであり、農業に従事する女性も多い。

実情では女性が男性を陰で支えているケースが多く、農業従事者の47%を占める女性にスポットライトが当たらず、活躍する機会が少ない。

事業の特徴

現に農業に従事する女性や農業に興味のある女性、加工品を取り扱う女性などを対象とした研修や会合を行うことでネットワークを形成し、参加者同士によるグループ活動の活性・拡大、SNS等情報発信の強化を図り、農業においても女性が活躍するための環境づくりを推進する。また、事業を通して所得向上ややりがい向上のための6次産業化の支援やマルシェの開催といった活躍の場を提供する。

事業の効果

農業女史プログラムでは、会合や視察を通してメンバー間の交流が深まり、積極的な意見交換が行われている。またSNS (Instagram) を利用し、マルシェ開催の周知やメンバーが育てた野菜を使用したレシピを紹介することで、活動の周知・認知の向上に寄与するとともに、女性農業者の存在感を高めることができた。

目的・目標

本市の実情と課題を踏まえ、農業において女性農業者のネットワーク形成を促し、新規就農者の拡大や所得向上を図る。

■女性農業者の参加者数 目標18人(R5末で15人・・・未達成)

■会合・研修の開催数 目標10回(R5末で7回・・・未達成)

連携団体

金沢農女「ノマジヨ・カナザワ」

今後の課題

当該事業に関わった農業女史たちが将来的に主体的かつ自主的に活動していくことが重要であるため、自発的なイベントの開催につながるノウハウの習得やネットワークの拡大に向けて、事業を継続していく。

さかいの農業女史プログラム

農業に従事する女性や農業に興味のある女性を対象とした研修や会合を行うことでネットワークを形成し、参加者同士によるグループ活動の活性・拡大化、情報発信の強化を図り、農業において女性が活躍するための環境づくりを推進する。

●販売・マルシェ出店

6月4日(日)
三国港朝市

6月25日(日)
三国港朝市

7月16日(日)
三国港朝市

9月10日(日)
三国港朝市

10月15日(日)
三国港朝市

12月24日(日)
三国港朝市

3月17日(日)
三国港朝市



6月17日(土)
丸岡バスターミナルはたらくるま大集合
(マルシェ出店)



11月23日(木・祝)
ゆりの里DEかぞくデイ(マルシェ出店・やさしい釣り)

11月29日(水)
農女の料理教室
(動画撮影・Instagramに投稿)



3月12日(火)
視察研修
(金沢方面・Siii(きよし農園))

● 1〜2か月に1回の会議(本年度は7回)